

製品名: TCF4 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81803**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	71.3kDa

抗原情報

遺伝子名	TCF4
別名	E2-2; ITF2; PTHS; SEF2; FECD3; ITF-2; SEF-2; TCF-4
遺伝子 ID	6925.0
SwissProt ID	P15884
免疫原	大腸菌で発現したヒト TCF4 (AA: 518-667) の精製された組み換え断片。

背景

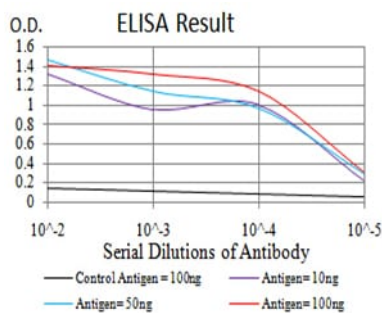
この遺伝子は、基本的なヘリックス・ループ・ヘリックス型転写因子である転写因子 4 をコードしています。コードされているタンパク質は、エフラッシボックス（「Eボックス」）結合部位（「CANNTG」）を認識します。このモチーフは、免疫グロブリンエン

ハンサーで初めて同定されました。この遺伝子は広く発現しており、神経系の発達において重要な役割を果たす可能性があります。この遺伝子の欠陥は、ピット・ホブキンス症候群の原因の一つです。さらに、通常 10~37 回の反復単位からなるイントロン CTG 反復配列は、50 回を超える反復単位にまで拡大し、フックス角膜内皮ジストロフィーを引き起こすことがあります。異なるタンパク質をコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。

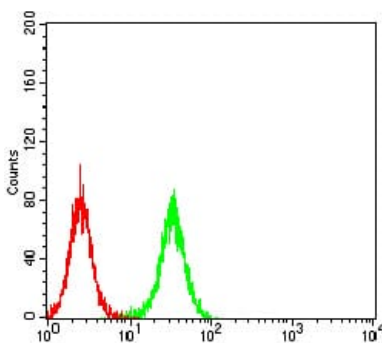
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



TCF4 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。